



高槻ロータリークラブ

2023~2024

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <http://www.takatsukirc.org/>E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急 6階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 河合一人 幹事 松下浩章 クラブ運営委員長 内本繁 会報担当副委員長 小阪大輔

No.22 2023年12月20日 発行

12月は疾病予防と治療月間

第3345回 本日(12/20)の例会

- ◎ ソング・・・日も風も星も
- ◎ 卓話 藤井 敏雄君
「高槻RC 財務状況のトレンド」
- ◎ 例会後の行事
第1回被選理事会

※2023/12/27(水)・2024/1/3は、定款による休会

第3346回 次回(1/11)の例会

謹賀新年

日時・例会場変更

(於: ホテルアベストグランデ高槻)

高槻3RC 新年合同例会

18:30~19:30 (受付18:00~)

ホスト: 高槻西ロータリークラブ

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 閉会ソング・・・手に手つないで

先週(12/16)の例会から

◎ゲスト・ビジター

計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
46名	22名	52.38%
前々回例会補正後出席率		90.91%
但し、Mup 5名		欠席者 4名
出席規定適用免除有資格者		2名

11月度皆出席表彰

伊藤 智秋君	連続 16年
橋本 憲治君	通算 6年
芦田 泰弦君	連続 1年

◎会長の時間

親睦を目的として出発したロータリーも、長く真摯な議論を重ねながら、大きな変貌を遂げて来ました。その結果、現在のロータリーの定款や細則の中から、親睦の文字を見つけ出す事は難しく、僅かに親睦活動委員会の項目に、その痕跡を止めているに過ぎません。

とはいえ、ロータリーについて語る時、ロータリアンの殆どは、親睦と奉仕を挙げます。つまりこの二つは、ロータリー・ライフを支える大きな柱である事は、疑いのない事実です。一般論として、親睦を図りたければ、機会は無限にある筈です。例えば、気の合った人達とゴルフや旅行に行く、バーやカラオケ、或いは、共通する趣味等でも、親睦を図る事は可能です。但し、ロータリーではあえて、親睦の解釈を、世間一般の人達が考える解釈とは、異なる次元に置いています。最も、ロータリーが定義する親睦は、如何なる辞書を調べても、正しい解釈が活字化されてはいません。だとすれば、ロータリーが定義する親睦とは、一体、どの様なものなのでしょう？

敢えて結論から先に言うと「親睦」とは、ロータリークラブが、クラブとして存続していく上で欠かす事の出来ない必要条件となる、ロータリアン個人・個人の心が、結合した状態を表した概念です。

ワットの蒸気機関の発明を契機とした産業革命の結果、資本主義が台頭し、19世紀後半から20世紀初頭のアメ

世界に希望を生み出そう

ゴードンR. マッキナリー RI会長

リカに於いて、「アメリカン・ドリーム」と言う美名の下で、その爛熟期を迎えました。特に、資本を蓄積した少数の人達が拠点とした、極端な資本主義の町では、同業者は全て、相手を蹴落とそうとするライバル達でした。広告は、全て誇大か虚偽であり、誰もが濡れ手に粟のビジネス・チャンスを探し回る状態の中で、友情が生まれる余地は、全くなかったと言います。そう言った状況の中で、同じ価値観を持ち、共に全てを語り合う仲間の集りとして、ロータリークラブが誕生しました。

ロータリー活動の実態を、見事に表した言葉として「入りて学び、出でて奉仕せよ」と言うものがあります。これは、毎週開催される例会に集い、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学ぶ。同時に友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれて行きます。ロータリーでは、この例会に於ける一連の活動の事を「親睦」と呼びます。そして、この親睦を通じ高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践する。これが理想となる「ロータリー・ライフ」だとされています。

◎幹事報告

・本日はございません

◎委員会報告

・本日はございません。

◎例会後の行事

17：45 忘年家族例会開会

20：00 忘年家族例会閉会

ロータリーソング「手に手つないで」

【参加者】 会員 22 名・ご家族 11 名・お子様 2 名
(合計 35 名)

